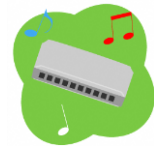



ハモニカ横丁 今昔

武蔵野市 吉祥寺のハモニカ横丁は、このところ、新しい店が開店したり、雑誌やメディアで紹介されるなど、老若男女が楽しめる人気スポットになっています。今回はその歴史から、現在まで、図書館資料からたどっていきます。






武蔵野市立図書館で所蔵している資料を紹介します。





 マークのついている資料は、内容が特にわかりやすい、入門者向けの資料です。

○「ハモニカ横丁」の呼び名はどこから？



昭和37年の市政講座で、吉祥寺在住だった評論家の亀井勝一郎氏が、小さな店の並ぶさまをハーモニカの吹き口にたとえたので、そう呼ばれるようになったという説、呑み屋で亀井勝一郎氏がつぶやいたその言葉を横丁の商店会役員たちが聞いていて名付けたとか、また、誰いうともなくハモニカ横丁とか、ハーモニカ横丁とかいうようになったとか、誰がつけたか諸説ありとか。さて、さて。

現在5つの商店会（新仲見世商店会・吉祥寺北口駅前中央会・朝日通り商店会・祥和会物販部・吉祥寺祥和会飲食部）で構成される商店街ですが、「ハモニカ横丁」は、今や正式名称よりなじみ深い名前になってしまいました。

書名・著者・出版社	請求記号	特徴
市報むさしの縮刷版 No.1 昭和23年～38年	MG5-10	昭和37年の市政講座「都市美について」の公開講演会記録が、昭和37年11月15日号から昭和38年3月1日号に渡り、掲載されています。3月1日号の第7章結論に、「駅前に戦後のバラックの店が並び～」という記述がありますが、ハモニカ横丁の文字はありません。
21世紀への基盤づくり 吉祥寺駅周辺再開発事業誌	MS1-10	P75 「飲み屋横丁の楽しさ」に亀井勝一郎氏の講演記録の一部、「駅前に戦後のバラックの店が並び～」が記載されています。
吉祥寺「ハモニカ横丁」 物語 	MV6-10	P56～57 「吉祥寺の一角をハモニカ横丁と初めて呼んだのは、吉祥寺に住んでいた文芸評論家、亀井勝一郎である。～」との記述があります。
ハーモニカ横丁ガイド マップ  	MD2-10	「ハーモニカ横丁の名前の由来」に、亀井勝一郎が市政講座で横丁に並ぶ小さな店をハーモニカの吹き口にたとえたので、「ハーモニカ横丁」の名が一気に広まった。以後「ハーモニカ横丁」というユニークな呼び名は、子どもにまで浸透」との記述があります。

うつりゆく吉祥寺 鈴木育男写真集 	MB7-10	P152 ハモニカ横丁の項に、「狭い地域に90軒余りの小さな店が並んでいて、それがハーモニカの吹き口のようにだ」と誰いともなくハモニカ横丁とか、ハーモニカ横丁とかいうようになった。正式名称ではなく、いい伝え・通称なので、ハモニカ・ハーモニカのどちらでも間違いではないだろう。」との記述があります。
東京人 2004年7月号 	MDO-00	P92 特集記事「新世代、吉祥寺ハモニカ横丁」に、「「ハモニカ横丁」という名は、ちっぽけな店々が肩を寄せ合うように並ぶ姿が、ハーモニカの吹き口に似ているからつけられたという。誰がつけたか諸説はあるが、懐かしさをかもし出す。」とあります。
いまむかし 吉祥寺今昔写真集 	MB1-10	P95 「よく呑みに来ていた～亀井勝一郎氏が～「まるでハーモニカの吹き口のようななあ」とつぶやいたと聞いています。その名言を覚えていた当時の横丁の商店会役員たちが～この名前を付けたと聞いています～(父親が横丁の商店会役員をしていた小松由美さんの談話)」との記述があります。
たまら・び No.103 2019年4月号 	MDO-03	P30～31 特集記事「ハーモニカ横丁」に、元商店会連合会会長が、「土地の図面を見るとハーモニカの吹き口みたいに店が並んでいる。だからハーモニカ横丁だって言い出したんだよね。」と当時の状況を語る記述があります。

○ ハモニカ横丁の現在

書名・著者・出版社	請求記号	特徴
吉祥寺ハモニカ横丁の つくり方 	MV6-10	懐かしく変わらないもの、変わり続けるもの……。豊富な写真が添えられた横丁の記録です。
吉祥寺「ハモニカ横丁」の 記憶	MV6-10	著者 井上健一郎氏が2004年9月から2006年1月まで行った調査結果。井上氏はその後、『吉祥寺「ハモニカ横丁」物語』をまとめます。
まるっと楽しむハモニカ 横丁 	MD2-10	105店のお店をカテゴリ別に写真付きで案内する2016年のガイドブックです。
吉祥寺横丁の逆襲	MV6-10	“街遊びが10倍楽しくなる本”という副題のとおり、「へええ～」と思いながら、楽しく読むことができます。読んでから行くか、行ってから読むか。
横丁の引力	MV6-10	ハモニカ横丁のほかにも、各地に戦後、ヤミ市などから発
盛り場はヤミ市から 生まれた 増補版	MV6-10	展した横丁や商店街があります。 そんな横丁の魅力をいかがですか。

○ インターネット情報から

武蔵野市観光機構 <https://musashino-kanko.com/shop/>の中に、
ハーモニカ横丁のページがあります。

